

第64回青森県高等学校新人選手権水泳競技大会 第32回東北高等学校新人水泳競技大会県予選会

実施要項

主催 青森県高等学校体育連盟水泳専門部
共催 青森県高等学校体育連盟
後援 青森県教育委員会
主管 青森県高等学校体育連盟水泳専門部・青森県水泳連盟

1 期 日 令和6年9月7日(土) 開会式 10時10分
競技開始 10時30分～
閉会式 競技終了後

2 会 場

新青森県総合運動公園マエダアリーナ 50m プール (公認 10 レーン) 【25m 仕様】
〒039-3505 青森市大字宮田字高瀬 22-2

3 競技種目

種 目	男 子	女 子
自由形	50m 100m 200m 400m	50m 100m 200m 400m
背泳ぎ	100m 200m	100m 200m
平泳ぎ	100m 200m	100m 200m
バタフライ	100m 200m	100m 200m
個人メドレー	200m 400m	200m 400m
フリーリレー	4×100m	4×100m
メドレーリレー	4×100m	4×100m

4 競技方法 (公財)日本水泳連盟規約(競技規則)による。

(1) 学校対抗とし、優勝校の決定方法は、下記による。

個人種目は、1位8点、2位7点・・・8位1点とし、リレー種目は1位16点、2位14点、・・・8位2点とする。同着の場合は、その順位の得点をそれぞれに与える。総合得点の最も多い学校を優勝校とする。

総合得点と同じ場合は、次の順序に従って順位を決定する。

- ①リレーによる得点の多い学校。
- ②入賞者の多い学校。(ただし、リレーは4と計算する。)
- ③1位の数。
- ④2位の数。(以下8位までこれにならう。)

(2) 各種目とも、タイムレースで行う。

(3) 競技は8レーンで行う。【8月2日訂正】

5 引率・監督

(1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。ただし、「同意書」が提出された場合にはこの限りではない。

(2) 校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、青森県高等学校体育連盟会長に事前に届け出ること。

(3) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

(4) 引率者は全員競技役員として大会の運営に当たる。

6 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、青森県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、青森県高等学校体育連盟水泳専門部に登録し、令和6(2024)年度(公財)日本水泳連盟競技者登録を完了した者に限る。
- (3) 選手は平成18(2006)年4月2日以降に生まれた全日制・定時制の1、2年生に限る。
ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
ア 統廃合対象校による合同チーム(統廃合完了前2年間に限る)
- (6) 転校・転籍後1年未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)但し、一家転住などやむを得ない場合は、青森県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例
ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により参加資格を満たすと判断され、青森県高等学校体育連盟が推薦した生徒については、全国高等学校総合体育大会開催要項の別途に定める規定に従い大会参加を認める。
イ 上記(3)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技2回限りとする。

7 参加制限

- (1) 1校1種目3名以内、1名2種目以内(ただし、リレーを除く。)とする。
- (2) 社会の情勢により、出場制限を行う場合がある。

8 参加申込

- (1) 申込方法
Web-Swmsysによりエントリーを行う。
- (2) 申込書類
Web-Swmsysにより全ての種目のエントリー後、集計画面から以下をPDF化したものを、メールに添付して申し込むこと。
 - ①競技会申込集計表
 - ②個人種目申込一覧表
※生徒のエントリータイム確認の押印またはサインを忘れずにお問い合わせ致します。
 - ③リレー種目申込一覧表 ※リレー出場校のみ
- (3) 送付先 〒036-8550 弘前市蔵主町7番地1 弘前中央高等学校 成田 健 宛
メール narita-takeru@m04.asn.ed.jp
- (4) 申込期日

※Webエントリー締切り 8月21日(水)
※申込書類メール締切り 8月22日(木) 必着

9 参加料

個人種目：1種目 1,500円、リレー種目：1種目 2,000円
※参加料は、9月7日(土)9時15分より、マエダアリーナ50m プール会議室にて徴収する。

10 表彰

- ①男女とも各種目の第3位までを表彰し、賞状を授与する。
また、第4位から第8位までには賞状を授与する。
- ②総合成績
男女とも第8位までの学校を表彰し、賞状を授与する。優勝校には優勝旗を授与する。

11 宿 泊
各校で手配すること。

12 監督会議

9月7日(土) 9時00分～ マエダアリーナ 50m プール会議室
9月7日(土) 競技終了後 マエダアリーナ 50m プール会議室

13 組合せ

8月24日(土) 弘前中央高等学校において組合せを行う。

14 東北大会への参加資格

(1) 本大会において下記種目決勝4位までの入賞者及びチーム

自由形	50m 100m 200m 400m
背泳ぎ	100m 200m
平泳ぎ	100m 200m
バタフライ	100m 200m
個人メドレー	200m 400m
フリーリレー	4×100m
メドレーリレー	4×100m

(2) 参加資格を得た者が、何らかの事情により、第32回東北高等学校新人水泳競技大会への出場を辞退する場合には、順次繰り上げて参加資格を与える。

15 練習日程

月 日	メインプール (スタートサイド)	メインプール (ターンサイド)
9月7日(土)	8時30分～10時00分	8時30分～競技終了

16 個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて

- (1) 大会プログラムに記載され競技場内でアナウンスや掲示板等に記載されることがあります。また、大会関係ホームページに掲載されることがあります。
- (2) 県高体連、各専門部又はこれらに認められた報道関係等が撮影した映像・写真・記録等は、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載されることがあります。
- (3) 大会参加に際して提出される個人情報は、本大会活動に利用するものとして、これ以外の目的に使用することはありません。参加申込書の提出により、上記取り扱いに関するご承諾をいただいたものとして、対応いたします。また、大会役員、競技役員、その他の各種委員やスタッフ、大会関係者及び会場に来られた観客の皆様につきましても、上記取り扱いに関する承諾をいただいたものとして対応いたします。

17 連絡事項

- (1) プログラムは、高体連水泳専門部ホームページからダウンロードすること。
- (2) 競技中の疾病、負傷等の応急処置は主催者側において行うが、その他の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参すること。
- (3) 引率責任者は、選手の行動に対して責任を負うものとする。
- (4) プールでは、スイミングキャップを着用すること。
- (5) 水着・ウェア等のロゴマークの規定を遵守すること。
- (6) 大会準備を9月7日(土)8時00分より行うので協力すること。
- (7) 8月30日(金)までに監督会議資料を水泳専門部ホームページに掲載するので確認すること。

競技日程

9月7日(土)

1	女子	400m	個人メドレー	(タイム決勝)
2	男子	400m	個人メドレー	(タイム決勝)
3	女子	100m	自由形	(タイム決勝)
4	男子	100m	自由形	(タイム決勝)
5	女子	200m	バタフライ	(タイム決勝)
6	男子	200m	バタフライ	(タイム決勝)
7	女子	200m	背泳ぎ	(タイム決勝)
8	男子	200m	背泳ぎ	(タイム決勝)
9	女子	200m	平泳ぎ	(タイム決勝)
10	男子	200m	平泳ぎ	(タイム決勝)
11	女子	400m	自由形	(タイム決勝)
12	男子	400m	自由形	(タイム決勝)
13	女子	4x100m	メドレーリレー	(タイム決勝)
14	男子	4x100m	メドレーリレー	(タイム決勝)
15	女子	50m	自由形	(タイム決勝)
16	男子	50m	自由形	(タイム決勝)
17	女子	200m	個人メドレー	(タイム決勝)
18	男子	200m	個人メドレー	(タイム決勝)
19	女子	100m	バタフライ	(タイム決勝)
20	男子	100m	バタフライ	(タイム決勝)
21	女子	100m	背泳ぎ	(タイム決勝)
22	男子	100m	背泳ぎ	(タイム決勝)
23	女子	200m	自由形	(タイム決勝)
24	男子	200m	自由形	(タイム決勝)
25	女子	100m	平泳ぎ	(タイム決勝)
26	男子	100m	平泳ぎ	(タイム決勝)
27	女子	4x100m	フリーリレー	(タイム決勝)
28	男子	4x100m	フリーリレー	(タイム決勝)

※リレー種目の前後に、10分程度の休憩を入れる。